

みんなのおうち

ふくいんりょう



えとぶん いもんのりこ



1945ねん（しょうわ20ねん）なつ  
せんそうが おわりました。

たくさんの こどもたちが  
ひとりぼっちに なってしまいました。

ほりうちキンさん



ある おんなのひとが  
ひとりぼっちの おんなのこに であいました。



そして いっしょにくらす  
おうちを つくることにしました。

ニコラスさん

タッピングさん



「てき」だった くにの ひとたちが  
おうちづくりを てつだってくれました。



これが ふくいんりょうの はじまりです。



なんにもなくて まずしかったけれど  
みんなで いっしょけんめい がんばって、



おうちは すこしずつ  
おおきくなって きました。

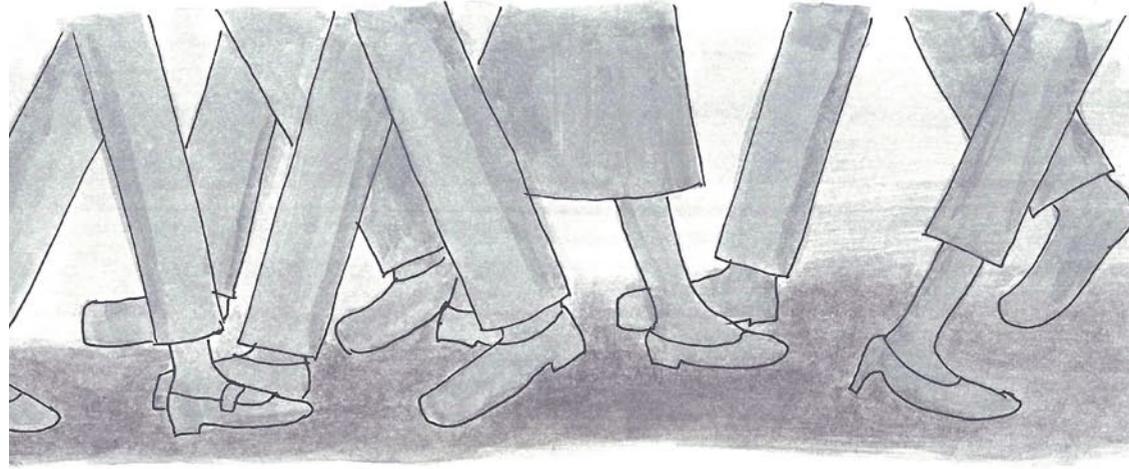


にほんの くにも すこしずつ  
ゆたかになって いました。



どんどん ゆたかになって いました。

たいせつなものを  
いくつも わすれてしまいがら…



みんな とっても いそがしくなりました。

そして…

ゆたかにみえる くにも  
やはり ひとりぼっちの こが います。



いつだって…



ふくいんりょうは そんな こたちの  
おうちです。



おうちってなんだろう…



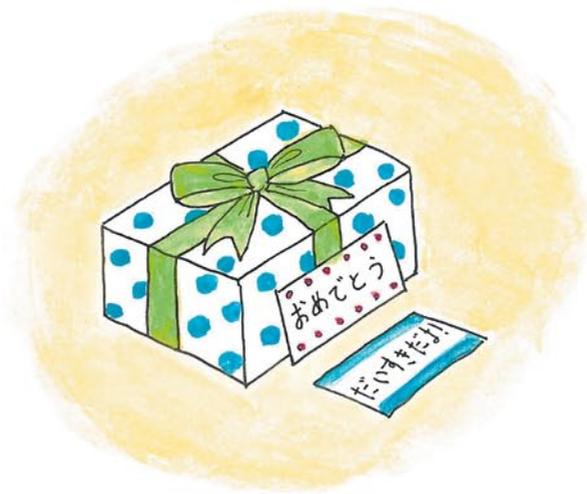
たいせつに おもうひとと  
いっしょに くらす ばしょ…?



あさ おきて おはようっていって  
いっしょに ごはんを たべて  
おしゃべりをして しかられて



いっしょに あそんで べんきょうして  
おやすみっていって ふとんにはいる。  
ときどき けんかもするけれど…



たいせつな ひ には  
みんなで おいわい。



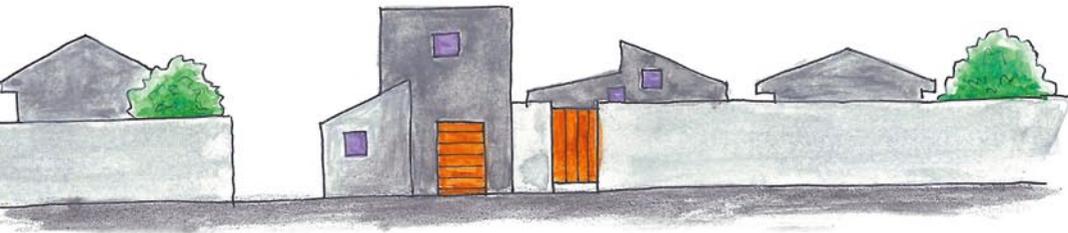
ふくいんりょうは  
そんな みんなの おうちです。

やがて…  
ふくいんりょうの なかに ひろばができて  
まわりの おうちから こどもたちが  
あそびにくるようになりまし

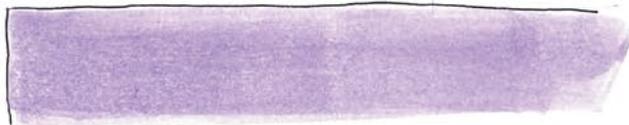
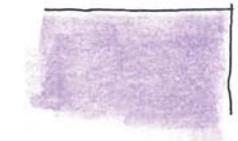
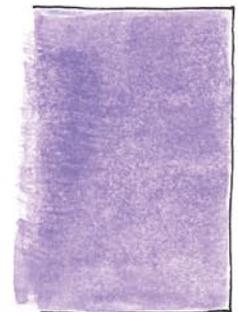
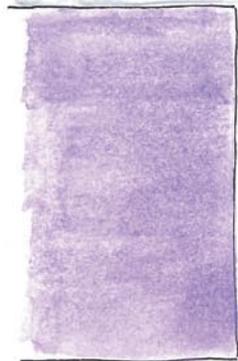
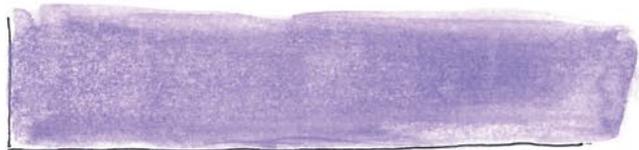




だけど…  
よくみると…



ちいさいこがいる おうちは  
みんな しあわせそう…



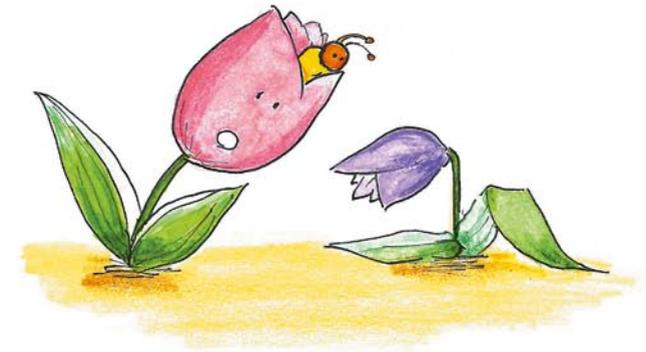
.....



「みんなが つながりあえる  
ばしょを つくりませんか？」  
と まちのひとが きて いいました。



きれいな おはなは  
みんな しあわせそう。



だけど…よくみると…  
きずついた おはなが ありますね。  
ほおっておいたら かれてしまいそうな おはな。

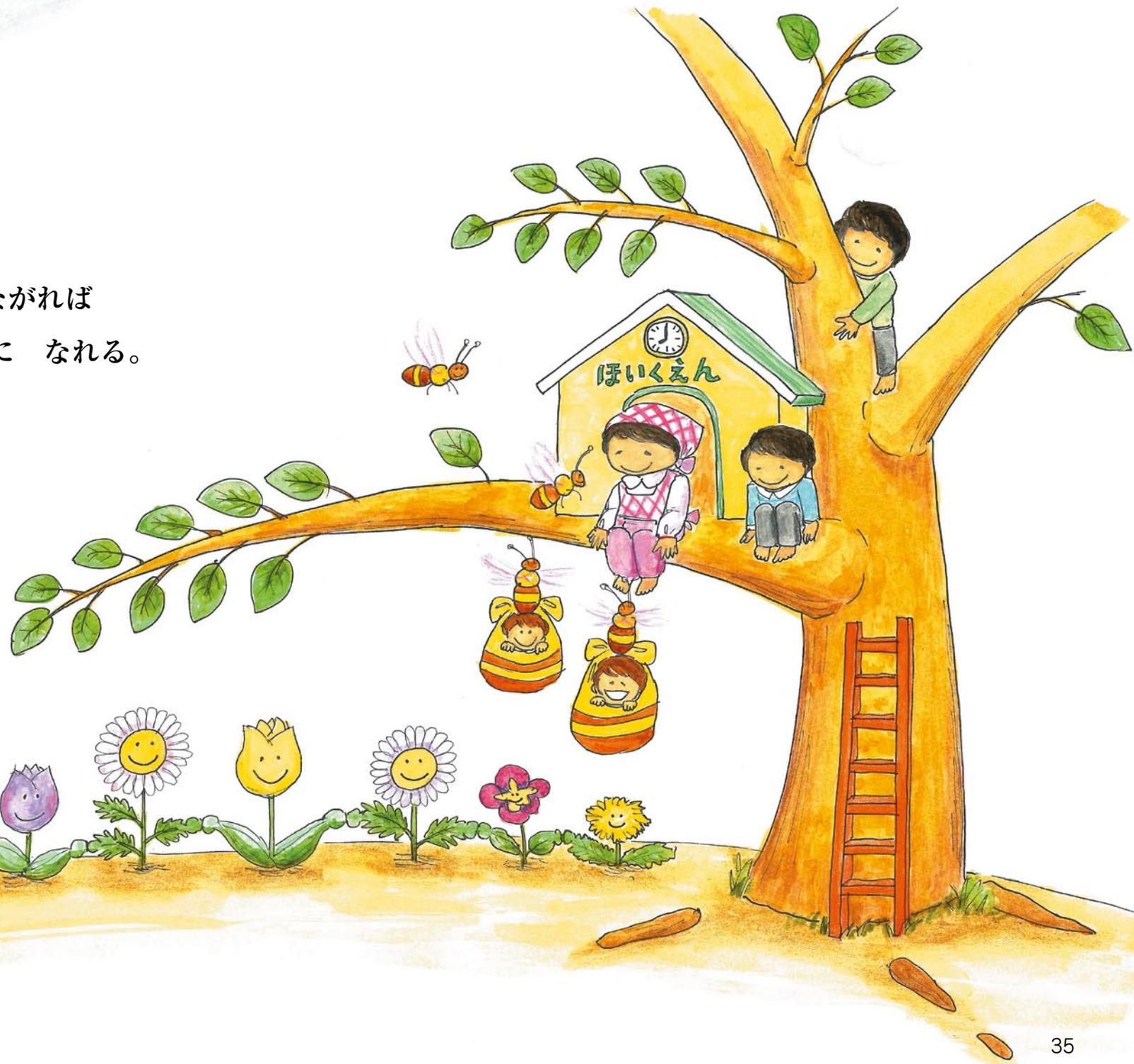


でも となりの おはなと てをつなぐと  
ちょっと げんきに。



りょうてを つなぐと もっと げんきに。

みんなが つながれば  
きっと げんきに なる。





まちのこどもたち みんなのおうち。

ふくいんりょうは そんな ほいくえんを  
つくることに しました。



みんなで つくっていこうね。

こどもたちが みんな しあわせに  
さいしょの いっぽを ふみだせるように。

## 職員の思い

70周年とは…その時の零歳児も70歳（古稀）を迎えているということ。その間には、40年、50年ぶりに古巣の福音寮を想い出して訪ねてくれた方が何人かいます。生涯忘れられない一事であり、幸多かれと祈るばかりです。（理事長）

挫けそうな時、支え励ましてくれるのは福音寮の仲間です。この魂を受け継いでいきたいです。（K. S.）

嬉しい事、悲しい事、福音寮で沢山経験しました。ずっといろんな想いを受け止めてくれる場所である事を願います。（H. J.）

子どもも大人も職員も、みんなが福音寮でよかったと思えるような繋がりをこれからも増やしていきたい。（I. T.）

戦後の日本と同じ長さの歴史を持つ福音寮。その重みに感謝し、子ども達の未来を育んでいきたいと思います。（K. T.）

70周年という深い歴史の中で今後は地域に必要とされる福音寮になり、子どもの幸せを一番に考えていきます。（D. Y.）

親になり命と愛について考えています。全ての子ども達の健やかで輝く未来を願い、福音寮にその夢を託します。（A. H.）

福音寮の原点を大事にし、これからも子ども達のすべてを受け入れ、寄り添い、共に育ち合える法人でありたい。（U. S.）

福音寮が末長く、子どもたちの力になれますように。そして、たくさんの笑顔が生まれる場所でありますように。（W. M.）

大人になって子ども時代を振り返った時、思い出の中に、笑顔の自分が浮かんでくれたらいいな。そんな思いで毎日を過ごしています。（H. N.）

福音寮の理念“ほっとしたつながりで育ち合いましょう”これからもそんな繋がりがずっと続いて欲しいです。（K. T.）

福音寮のうたにもあるような笑顔があふれる場所となれば良いな、少しでもその力になれたらと思っています。（K. H.）

関わる人みんなで、大家族のように支え合いながら、思いやりのある温かい場所づくりを目指します。（O. A.）

福音寮の歴史を感じています。いつの時代にも賑やかな子ども達の笑顔が浮かびます。これからも子ども達の笑顔に囲まれて頑張っていきたいです。（T. T.）

みんなの力を合わせて、子ども達が元気で遊びまわられる地域作りをしていきたいと思います。（I. M.）

子どもが、子ども時代を愛されて過ごすことを何よりも大切にしています。（K. K.）

本気で子ども達のことを考えている人たちに出会いました。かけがえない出会いと経験をもたらして下さる福音寮に感謝しています。（O. M.）

福音寮に携われることを、嬉しくそして感謝の気持ちでいます。誠実・信頼・成長、福音寮で大切にしていることを私自身も大切にしながら育ち、高めて行けるようにします。（M. I.）

70年という歴史の中いつも子ども達のことを考え、みんなで力を合わせています。福音寮の中で子ども達のために頑張っていきたいです。（H. K.）

2015年（終戦70年）春  
福音寮創立70年  
みんなのおうち保育園開園を記念して



発 行

---

社会福祉法人 福音寮

〒156-0057

東京都世田谷区上北沢3-1-19

電 話 03 (3302) 5600 (代表)

F A X 03 (3302) 6791

U R L <http://www.fukuinryo.or.jp/>